

国語科教育法Ⅳ

2単位 (選択) 2年 (後期)
仙波 光明・教授 / 社会創生学科

【授業目的】主として、評論・論説・随想などの教材を対象として、国語科の教材分析の方法と、授業として展開するために必要な知識と技能を身につける。

【授業概要】説明的文章教材、および関連分野の教材の取り扱い方

【キーワード】説明的文章教材、論説文、段落、事実と意見

【到達目標】

1. 国語科の領域、指導過程を理解できる。
2. 教材の分析が適切にできる。
3. 授業計画がきちんと立案できる。

【授業計画】

1. 「国語科」の目標=指導要領に示された目標の確認
2. 聞く・話すための内容を作るために必要な読むことの重要性
3. 文章の構造をどのように分析するか… … 説明文の構造 (1)
4. 文章の構造をどのように分析するか… … 説明的文章教材を中心に。
5. コンコルドの誤り (長谷川真理子) の分析を中心に (その 1)
6. コンコルドの誤り (長谷川真理子) の分析を中心に (その 2)
7. 安全は証明できない (池内了) の分析を中心に
8. 水の東西 (山崎正和) の分析を中心に (その 1)
9. 水の東西 (山崎正和) の分析を中心に (その 2)
10. 水の東西 (山崎正和) の分析を中心に (その 3)
11. ものとはことば (鈴木孝夫) の分析など (その 1)
12. ものとはことば (鈴木孝夫) の分析など (その 2)
13. ものとはことば (鈴木孝夫) の分析など (その 3)
14. 指導過程についての整理と指導案の作成
15. 指導案作成についてのまとめとレポート作成
16. 補足 (内容未定)

【成績評価】レポートで行う。

【再試験】あり。レポートの再提出。

【教科書】プリントを配布。

【参考書】

- ◇ 『中学校学習指導要領解説——国語編——』と『高等学校学習指導要領解説 国語編』(ともに最新版)
- ◇ その他、随時紹介の予定。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218609>

【連絡先】

⇒ 仙波 (2319, 088-656-7117, senba@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

【備考】平成 24 年度開講